

水産物来週の見通し（2/12～2/16）

【鮮魚の概要】

寒い日が続く予想のため、鍋や煮付けなどの商材（タラ、かき、カレイ類など）の荷動きが期待されます。

【主要品目】

鮮マグロ⇒本マグロは、長崎産、愛媛産、鹿児島産、熊本産の国産養殖が中心に入荷。
長崎の定置網本マグロは、少量入荷。

ホタテ ⇒標津産、尾岱沼産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。

ホッキ ⇒太平洋方面（苫小牧～厚岸）、標津産、尾岱沼産が中心に入荷。数量安定、価格安定。

ウニ ⇒浜中産、根室産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。
ロシア産は、数量安定、価格安定。

貝ツブ ⇒真つぶは、広尾産、大樹産、厚岸産が中心に入荷。大型は数量少なめ、価格高値、中型・小型は価格安定。

毛ガニ ⇒太平洋方面（噴火湾産、厚岸産）が中心に入荷。数量不安定、価格高値。

エビ ⇒ボタンえびは、羽幌産、増毛産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。
南蛮えびは、羽幌産、増毛産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。

タコ ⇒日高産、根室産が中心に入荷。数量不安定も、価格安定。

キンキ ⇒根室産が中心に入荷。数量少なめ、価格高値。

真タラ ⇒羅臼産、礼文産、日高産が中心に入荷。数量安定も、価格高値。

カレイ ⇒真ガレイは、小樽産（底引き）が中心に入荷。数量安定、価格安定。
黒ガレイは、余市産、積丹産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。

やりいか⇒青森産、宮城産が中心に入荷。数量安定、価格安定。

にしん ⇒石狩産、厚田産が中心に入荷。数量安定、価格安定。